



令和 6 年8月6日

報道関係者 各位

見る人も楽しめて、市の収入につなげる
大東市でマンホール蓋を活用した広告事業を実施
市内 5 か所にクイズができるマンホールを設置

大東市では、令和6年度より既存のマンホール蓋を活用した、マンホール蓋広告事業を開始しました。マンホール蓋広告とは、マンホール蓋に民間企業等の広告を掲載し、その広告収入を得る取り組みです。

■事業開始の背景

現在、急激な人口減少に伴う使用料収入の減少や、施設の老朽化に伴う更新需要の増大により、下水道事業の経営は厳しさを増しています。マンホール蓋広告事業は、そのような経営環境に新たな財源を確保する取り組みであり、得られた広告収入は下水道の維持管理費に充てられます。

■設置したマンホール蓋広告について

この度、令和 6 年 7 月 29 日にマンホール蓋広告を設置しました。広告は人通りの多いJR住道駅周辺に 4 か所、JR野崎駅西側に 1 か所あり、原則 3 年間掲載されます。

広告にある二次元コードを読み込むと、下水道に関連したクイズなどが楽しめる内容になっています。エンターテインメント性のある広告デザインを取り入れて、マンホールを見る人も楽しめながら、市の広告料収入につなげられることを期待しています。また今後も、設置エリア拡大を検討していく所存です。



住道駅南側



野崎駅西側

【マンホール蓋広告料】

1 か所につき月額 3,000 円(税抜)(1 年を単位として最大 5 年間まで延長可能)

【事業者】

管清工業株式会社大阪支店

【お問い合わせ先】大東市上下水道局総務課 村上 TEL:072-871-1191